

三宮周辺地区の『再整備基本構想』について

■神戸の都心の『未来の姿』と三宮周辺地区の『再整備基本構想』の位置づけ

- 神戸の都心の『未来の姿』（将来ビジョン）とは、神戸市総合基本計画を上位計画とした、都心の目指すべき方向性を示す部門別計画（様々な部門別計画の都心部の計画と連携・整合）であり、検討対象は、新神戸から三宮、元町を経て神戸・ハーバーランドまでを含む範囲とする。



- 三宮周辺地区の『再整備基本構想』とは、神戸市総合基本計画、及び神戸の都心の『未来の姿』（将来ビジョン）を実現するプロジェクトの一つで、三宮周辺地区の目指すべき姿の実現に向けて事業化を見据えた具体的な計画や構想を示すものであり、検討対象は、神戸の玄関口である三宮駅を中心とした概ね半径 500m程度の範囲とする。

■三宮周辺地区の『再整備基本構想』の構成イメージ（案）

I. 三宮周辺地区の目指すべき姿

《神戸の都心の『未来の姿』(将来ビジョン)
で位置づける》

- 目標
- 方向性

II. 推進方策

- 三宮周辺地区の再整備基本構想のコンセプト・実施方針
- 充実・向上させる機能
 - ・交通結節機能
 - ・回遊性
 - ・にぎわい
 - ・景観
 - ・
 - ・
 - ・
- 機能向上策

III. スケジュール

- 短期
- 中期
- 長期

IV. 再整備の実現に向けて (地域、事業者、行政等)

- 推進体制
- 役割分担
- エリアマネジメント
- 仕組みづくり

V. 基本構想図

- 交通・回遊性機能配置図
- 機能配置図
- ……
- イメージパース